



社会福祉法人青森社会福祉振興団

まるめろ通信

新春特別号

【まるめろ通信 / 第158号】

特養みちのく荘 ☎0175(23)1600
特養金谷みちのく荘 ☎0175(23)0781
みちのくクリニック ☎0175(23)1171
特養まるめろ ☎022(797)0273



●取得認証●
・ISO 9001
・青森県認証介護サービス事業所

ひ孫たちの「大きいおばあちゃん」 家族に愛され 毎日笑顔で過ごしています

とみた 富田 トミエ さん 大正9年生まれ 103歳 / むつ市小川町出身



「話し上手」なトミエさん。笑顔でたくさん話をしてくれました。

私の小径



富田トミエさんは、むつ市小川町に12人兄弟の5女として生まれまし
た。父は馬子として野辺地から横浜、
田名部まで荷物を運び、母は畑仕事
に精を出し、家族は食べ物に困るこ
とがなかったそうです。

13歳で青森を離れ、茶道の先生と
一緒に盛岡へ女中奉公に出ました。
多忙な日々ではありましたが、琴を
弾いたり、子どもをおんぶして寝か
しつける空き時間に、本屋で読書を
楽しむなど、充実した時間を過ごし
ていました。

「あの頃の生活は、まさに贅沢そのも
ので、この上ない幸せでした。」
その後、むつ市に戻り33歳で長
女、42歳で次女を出産します。また、
夫が亡くなってからも長女・娘婿と
暮らし、家族に囲まれて何不自由の
ない生活を送っていました。

トミエさんは、新しい1年が皆に
とって幸せな年になることを願
い「お互い長生きしましょうね。」と、友
人と語り、笑い声に包まれた日々
を過ごしています。 記/山内 廉

今年で100歳を迎えます ここで心穏やかに過ごしていきます

なかじま 中島 江き さん 大正13年生まれ 99歳 / むつ市川内町出身



施設長から送られた百歳を祝う賞状を大事に飾っています

中島江きさんは、むつ市川内町に
生まれました。父親は提灯をつくる
仕事をしていましたが、幼い頃に亡
くなったため母親の実家に移り住み
ました。苦勞はしましたが、勉強を頑
張り、学生時代の成績はいつも上位

退職後は台風がこない限り、毎日の
ように2時間歩き、3食をしつかりと
食べ、健康でいられるように努めてい
ましたが、自宅での暮らしに少し不安

「いつまで生きられるかな。」と話し
つつ、妹が会いに来て、大好きなアイ
スを届けてくれるのを楽しみに過ご
しています。 記/三國 美穂

だったそうです。初等科から高等科
3年生まで級長を務めて、優等生で
表彰されたことが、学生時代の良い
思い出です。その後は、北海道の北見
で救護看護師の勉強をしていました
が、戦争が激しくなったため、3年制
の学校を2年半で卒業することにな
りました。

「昔はこんなおいしいものは無かつ
たよ。」
アイスを食べながら笑顔を見せて
くれました。

新春の挨拶

新春おめでとうございます。皆さまにおかれましては、健康やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
昨年五月に新型コロナウイルスは感染法上の五類に引き下げられました。
緩和の流れを歓迎しながらも、感染力の高さや合併症・後遺症のリスクを踏まえ、命と健康を守ることを、利用者やご家族のニーズの両立を考慮していく姿勢が必要不可欠と考えます。

二〇二五年には、団塊の世代が後期高齢者となり、超高齢化社会をむかえます。加えて、介護報酬の改定や依然続く物価・人件費等の高騰への対応等難しい取組みが求められています。
コロナ禍によって生まれた新たな価値観や働き方のもと、利用者に対するサービスの質向上のため、介護・医療・食・ICT・ICT/ロボット、教育・文化・海外事業等、法人独自の「地域包括ネットワーク」を展開するとともに、多種多様なニーズに即した新時代のケアサービス構築に挑戦していきたく思います。
地域の皆さまからの厚いご支援とご理解を本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

二〇二四年新春
社会福祉法人青森社会福祉振興団
理事長 中山 辰巳

ホームページから法人のイベントや採用情報、事業所の日常などを配信しています。
スマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードからアクセスできます。ぜひご覧ください！

青森社会福祉振興団

特別養護老人ホームまるめろ



やさしい街づくりを応援しています。

プロクレアホールディングス
経営のお役に立つ

あおきんリース
十和田支店

〒034-0011 十和田市稲生町15-1
TEL.0176-22-6801
http://www.aogin-lease.jp

第三十九回 下北地区 こども会
郷土芸能発表会

入場無料 令和6年2月11日(日) 曜日
下北文化会館 大ホール
午後1時開演

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社 **ニッショク**
NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目13-35
電話 (0175) **22-7222**
FAX (0175) **22-7081**

し尿収集運搬業・浄化槽保守点検・清掃業
一般・産業廃棄物収集運搬業
下水道管渠清掃カメラ調査、下水終末処理場維持管理業

谷川環境衛生開発(株)
代表取締役社長 谷川 聡

本社：むつ市新町41-1
TEL. 0175(22)2659 FAX. 0175(22)7783
フリーダイヤル **0120-12-2659**

お客様へエネルギーの創造と革新を提供し、
経済・社会の発展に努めます。

ENEOSグローブエナジー株式会社
URL <http://eg-energy.jp/>

むつ支店：むつ市南赤川町10-27
TEL 0175-22-8320

岩盤浴・もみほぐし・コラーゲンマシン etc...
こころ、からだ、ステキにすこやかに。

SAKURA

電話予約センター **0175-23-8700**
〒035-0054 青森県むつ市海老川町3-11
【営業時間】9:30~12:00, 13:00~18:00
※窓口・電話受付は17:30まで
【定休日】毎週水曜日・年末年始



社会福祉法人 青森社会福祉振興団

医療・介護ネットワーク 2024

青森県



●むつ市十二林 11-13

特別養護老人ホームみちのく荘(定員 60名)
TEL 0175-23-1600 FAX 0175-23-1601

グループホームまるめろ(全個室・定員 9名)
TEL 0175-23-0611 FAX 0175-23-1523

ケアハウスみちのくグリーンリブ(全個室・定員 20名)
TEL 0175-23-0500 FAX 0175-23-1601

みちのくデイケアセンター(一日型)
TEL 0175-23-0711 FAX 0175-23-1500



●むつ市十二林 11-13

みちのくケアプランセンター(居宅介護支援事業所)
TEL 0175-23-7070 FAX 0175-23-7953

みちのく訪問介護ステーション
TEL 0175-23-9100 FAX 0175-23-7953



●むつ市十二林 17-1

みちのくクリニック(内科・消化器内科)
TEL 0175-23-1171 FAX 0175-23-1172

みちのく訪問看護ステーション
TEL 0175-23-6000 FAX 0175-23-6019

みちのく十二林ショートステイ(全個室・定員 30名)
TEL 0175-23-1160 FAX 0175-23-0783



●むつ市金谷 2-20-1

みちのく金谷リハビリテーションセンター
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-0761

みちのく訪問リハビリテーションセンター
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-0761

みちのく金谷デイサービスセンターまるめろ
TEL 0175-23-0772 FAX 0175-23-0762

むつ市地域包括支援センターみちのく
TEL 0175-23-7930 FAX 0175-23-7931

みちのく金谷ケアプランセンター(居宅介護支援事業所)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782



●むつ市金谷 2-20-2

特別養護老人ホーム金谷みちのく荘(全個室・定員 29名)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782

みちのく金谷ショートステイ(全個室・定員 11名)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782



●むつ市城ヶ沢字砂川目 3-43

みちのく城ヶ沢フードセンター
TEL 0175-34-9947 FAX 0175-28-3033

宮城県



●仙台市太白区鉤取本町二丁目12番20号

特別養護老人ホームまるめろ(全個室・定員 80名)
TEL 022-797-0273 FAX 022-797-0274

まるめろケアプランセンター西多賀(居宅介護支援事業所)
TEL 022-302-5930 FAX 022-302-5981

まるめろナースステーション西多賀(訪問看護事業所)
TEL 022-302-5848 FAX 022-302-5981

ベトナム

●ベトナム/フエ事業所

TEL +84-91-784-7410

2023年12月オープン



まるめろ式高齢者介護ホーム(国立フエ中央病院内)

令和6年能登半島地震のお見舞い

この度の令和6年1月1日の能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。

被災地域の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

記/中山 暁

日仏 医療マネージメント 研究会視察報告②

2020年初頭、世界を震撼させた新型コロナウイルスの脅威にフランス政府はどのように対応したのか? 今回の視察では、パリにある大規模病院で研究をされているジルベル教授にお話を伺いました。

ジルベル氏によると、今回の新型コロナウイルス対応についてフランス政府の判断は「大失敗」とのことです。

【フランス政府の判断】
「かかりつけ医に相談せず、直接病院に行くように」
【結果】
① 病院に患者が殺到し大パニックとなった
② 新型コロナウイルス以外の疾患を持つ人がかかりつけ医への相談を控えてしまい、発見が遅れる問題が発生した
③ 相談窓口として新型コロナウイルス専用の電話回線を用意したが、すぐにパンクしかかりつけ医に相談が殺到した
かかりつけ医を通さず直接病院へ誘導したことが、最大の問題点だと指摘しました。

しかし、ジルベル氏によると、新型コロナウイルスは未知の感染症であるため、フランス政府はかかりつけ医に丸投げすることの判断が難しかったと考察しています。

現在、これらの反省点を踏まえ、専門機関を創設し、地域の医師や看護師、他専門職との連携を促進しているそうです。